

今月の古河っ子

いい子が育つ古河



杉山叶音 ちゃん
(令和4年3月生まれ)

大好きなミニー♡この笑顔がずっと続きますように♡



杉山心華 ちゃん
(令和6年9月生まれ)

元気いっぱいかわいいこちゃん！ 大好きだよ♡



木村心葵 ちゃん
(令和6年9月生まれ)

誕生日おめでとう☆すてきな思い出たくさんつくろう♡



飯田愛真 くん
(令和7年5月生まれ)

愛真くん、生まれてきてくれてありがとう♡



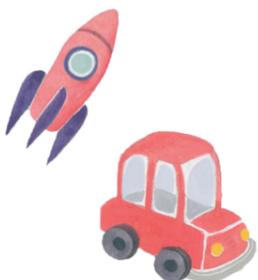
春山笑舞 ちゃん
(令和5年10月生まれ)

はいポーズ！ みんなに愛されながら、すくすく育て♡



小林未怜 ちゃん
(令和7年5月生まれ)

生まれてきてくれてありがとう！ 大好き♡



お子さんの写真を募集中！ <対象> 0~3歳の市内在住のお子さん <応募方法> メール・電話で受付中。メールの場合は件名を「今月の古河っ子応募」とし、本文に「お子さんの氏名(ふりがな)・生年月日・父母の氏名・住所・電話番号」を明記し、city.pr@city.ibaraki-koga.lg.jp(☎シティブロモーション課ℓ92-3111)へ申し込みください！



わたしの夢

みんなを笑顔にするデザイナー

中井萌々香さん 古河第四小学校6年生

小さいときから絵を描いたり、何かを作ったりすることが好きで、得意なことを生かせる仕事につきたいと思っていました。デザインの仕事の中でも、くつを作りたいです。私は、自分に合うくつがなかなか見つからず、かわいいと思ってもくつのサイズや型が合わないことがあります。どんなくつにしようか想像すると、作るのが楽しみになります。多くの方が満足して、喜んでもらえるようなくつを作りたいです。みんなを笑顔にする、やりがいのある仕事だと思います。



キラリ
古河ビト

投手から信頼される捕手に

2025世界少年野球大会で優勝

岡村元気さん(15歳・仁連)

8月にアメリカのアラメダで開催された「2025世界少年野球大会」に日本代表として出場した岡村さん。守備の要である捕手として、チームを引っ張り優勝に貢献しました。今後の活躍が期待される岡村さんに、野球の魅力や将来の夢について伺いました。

小学1年生の時に地元チームの古河エンゼルスで野球を始め、その後小山ボーイズに入団し、捕手として日々練習を重ねています。捕手の魅力は、試合中に唯一球場全体を見渡せる守備位置で、投手への配球指示や野手への声かけをして試合を組み立てられる点だと話します。普段から、どうすれば投手が投げやすくなるかを考え、投手ごとに構え方を変えているそうです。2025世界少年野球大会では全試合に出場し、チームの優勝に貢献しました。この結果は、岡村さんの献身的な姿勢や厳しい練習の成果に他なりません。外国の選手は体が大きく、パワーに圧倒されたと言いますが、いつものプレーをしていけば勝てるという信じ、アウトを重ねていきました。国内の試合で得られない経験を、この年齢で学べたのは貴重だったと大会を振り返ります。優勝に貢献できたことで、日頃から正しい指導をしてもらっているという実感も得られたそうです。来年はいよいよ高校生。進学先の学校では、捕手に必要な技術をさらに学ぶとともに、自身の強みである強肩も生かし、甲子園で活躍できる選手になりたいと語る岡村さん。球場で活躍する姿を目にする日が待ち遠しいですね。



▲外国の選手相手にも臆さないプレー



▲積極的に声をかけ仲間を鼓舞します



▲チームワークと実力でつかった優勝